

目 次

○ 概 況	1
【 各 論 】		
1. 個 人 消 費	2～3
2. 観 光	4～5
3. 住 宅 建 設	6
4. 雇 用 情 勢	7
5. 公 共 事 業	8
6. 生 乳 生 産	9
7. 漁 業	10
8. 企 業 倒 産	11
9. 金 融	12～13

計数の表示方法等

- ・ 数字の単位未満は原則として四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しない場合がある。
- ・ 符号の用法は次のとおりである。
 - 「0」～単位未満
 - 「-」～該当数値なし、未公表など
- ・ 計数は、速報の確報化、誤計数の判明等により、過去に遡って訂正される場合がある。

(注)

- ・ 令和8年2月判断は、前回7年11月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断しています。

道北経済レポート(令和8年2月) 概況

【総括判断】

項目	前回 (7年11月判断)	今回 (8年2月判断)	前回判断 との比較	備考
総括判断	持ち直しのテンポが緩やかになっている	持ち直しのテンポが緩やかになっている	 (不変)	判断の据え置きは、令和7年8月判断以来2期ぶり

先行き	先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、持ち直していくことが期待される。ただし、今後の物価動向、米国の通商政策、金融資本市場の変動等の影響に注意する必要がある。
-----	--

【各項目の判断】

項目	前回 (7年11月判断)	今回 (8年2月判断)	前回判断 との比較
個人消費	持ち直しのテンポが緩やかになっている	持ち直しのテンポが緩やかになっている	
観光	回復のテンポが緩やかになっている	回復のテンポが緩やかになっている	
住宅建設	弱含んでいる	弱含んでいる	
雇用情勢	持ち直しつつある	持ち直しつつある	
公共事業	前年を上回る	前年を下回る	

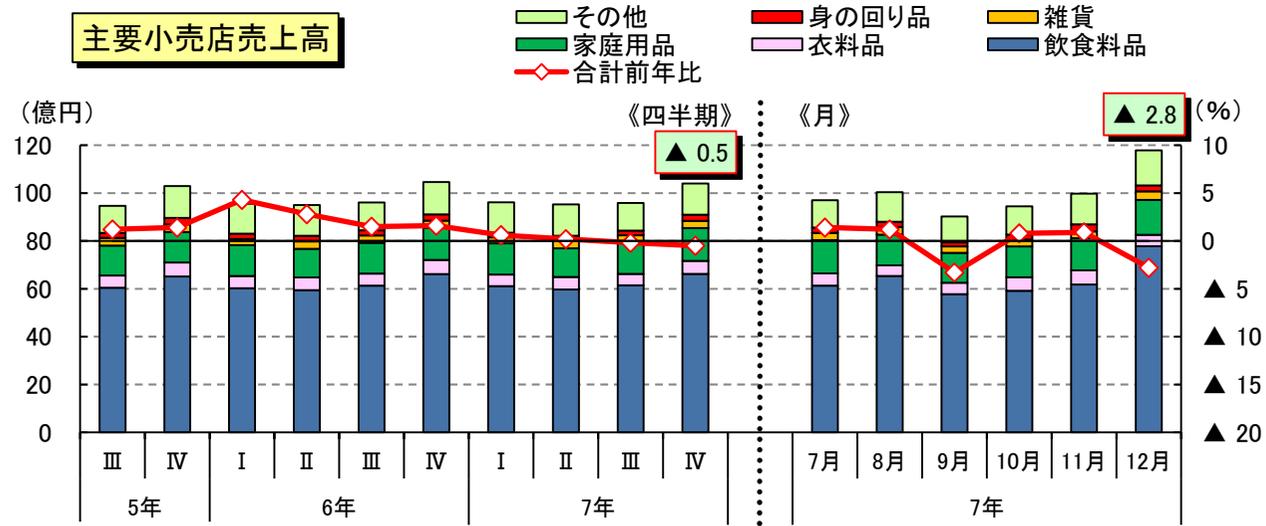
【参考】

項目	生乳生産	漁業	企業倒産	金融
今回 (8年2月判断)	前年を上回る	水揚金額は前年を上回る	件数は前年を上回る	貸出金残高は前年を下回る

1. 個人消費 … 持ち直しのテンポが緩やかになっている

- 主要小売店売上高は、飲食料品が堅調に推移しているほか、パソコンの売れ行きが好調であったものの、物価高の影響から衣料品等は不調であり、全体では前年を下回っている。
- 乗用車販売(新車登録等台数)は、軽自動車は前年を上回っているものの、普通車、小型車は販売台数の制約があり登録台数が伸び悩んでいること等から前年を下回っており、全体では前年を下回っている。

主要小売店売上高



主要小売店 生の声

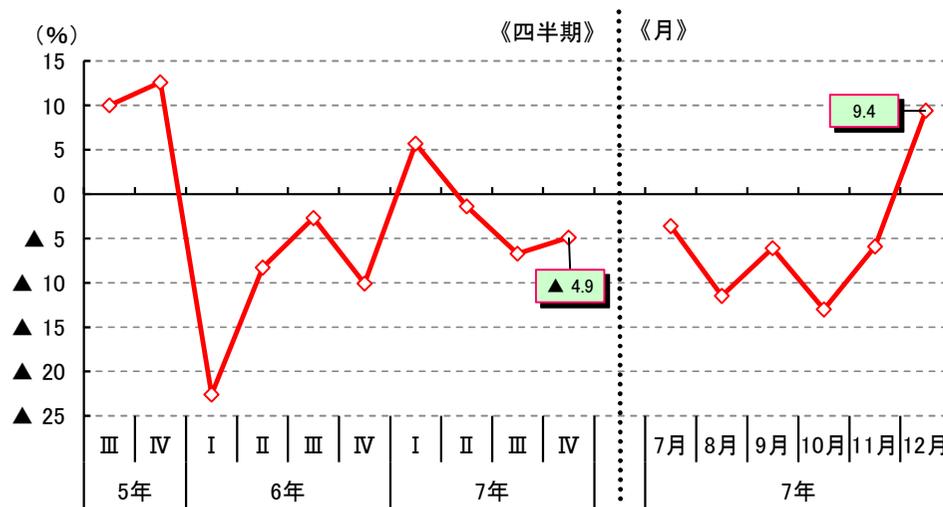
- 1回で購入する米の量が減るなど、まとめ買いを避けて必要な分だけ購入する傾向が強まっている。(スーパー)
- プライベートブランド商品は価格の安さから好調を維持している。また、競合他社が販売価格を抑えていることを受け、当社も追随している。(スーパー)
- ディスカウント系スーパーへの客足がやや増加したと感じる。より安い商品を求めて複数店舗で買い物をする消費者の姿も見受けられる。(スーパー)
- 降雪の遅れにより冬物衣料が売れ出すのも遅くなった。気温が冷え込んでからもコートなどの売れ行きは不調である。(複合商業施設)
- 既存OSのサポート終了に伴う買い替え特需によりパソコンの売上げが大きく伸び、家電全体の売上げをけん引した。(家電量販店)
- 降雪が少なかった影響で、除雪機の売れ行きが不調だった。本格的な積雪で必要に迫られない限り購入を控える傾向にある。(ホームセンター)
- 初売りは好調で、売上げ、客足ともに前年を上回った。コロナ禍で縮小していた福袋市場も近年は回復傾向にあり、取扱いのあった店舗は軒並み好調だった。(複合商業施設)

(注) 四半期分は3か月の平均。
○主要小売店売上高 (単位: 百万円、%)

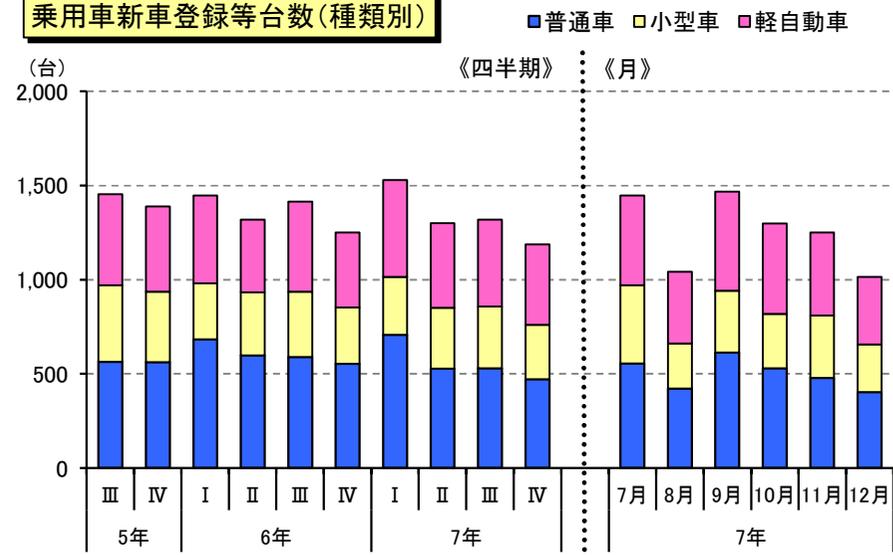
	合計		うち衣料品		うち身の回り品		うち雑貨		うち家電等家庭用品		うち飲食料品	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
5年	114,470	0.5	6,405	▲1.3	2,848	3.8	3,640	▲5.9	14,550	▲2.9	72,210	1.4
6年	117,354	2.5	6,416	0.2	2,811	▲1.3	3,557	▲2.3	15,305	5.2	74,121	2.6
7年	117,374	0.0	6,083	▲5.2	2,625	▲6.6	3,467	▲2.5	15,534	1.5	74,552	0.6
6. 10~12	31,379	1.6	1,769	0.2	803	▲2.3	933	▲2.7	3,982	4.5	19,848	1.6
7. 1~3	28,840	0.6	1,460	▲4.1	603	▲9.4	745	▲3.0	3,910	0.6	18,323	1.4
7. 4~6	28,566	0.2	1,549	▲3.1	669	▲2.8	899	▲3.6	3,600	▲0.2	17,926	0.6
7. 7~9	28,761	▲0.2	1,437	▲5.8	597	▲8.9	899	▲2.6	3,929	2.6	18,437	0.2
7. 10~12	31,207	▲0.5	1,637	▲7.5	757	▲5.7	924	▲0.9	4,096	2.9	19,867	0.1
R7.7	9,700	1.4	514	▲1.5	216	▲4.2	304	▲1.9	1,392	9.2	6,130	0.4
R7.8	10,038	1.2	449	▲6.3	211	▲4.0	324	▲2.0	1,286	2.9	6,530	1.8
R7.9	9,023	▲3.3	474	▲9.7	169	▲19.2	272	▲4.1	1,250	▲4.2	5,777	▲1.7
R7.10	9,447	0.8	566	▲4.6	211	▲3.2	283	0.7	1,294	7.8	5,911	0.5
R7.11	9,976	0.9	591	▲6.8	296	▲5.5	288	▲3.4	1,346	2.4	6,175	2.5
R7.12	11,784	▲2.8	480	▲11.4	250	▲8.0	353	▲0.2	1,456	▲0.8	7,780	▲2.0

(注1) 主要小売店売上高は、令和7年4月に集計対象小売店が変更となったため過去に遡って数字全体を再計算している。
 (注2) 前年比は、変更後の対象店舗で前年分を再集計の上、計算している。
 (資料) 旭川財務事務所

乗用車新車登録等台数(前年比)



乗用車新車登録等台数(種類別)



○乗用車新車登録等台数

(単位：台、%)

	合計		うち普通車		うち小型車		うち軽自動車	
	台	前年比	台	前年比	台	前年比	台	前年比
5年	18,460	▲ 17.3	7,611	▲ 31.0	5,132	▲ 9.0	5,717	▲ 9.5
6年	16,290	▲ 11.8	7,278	▲ 4.4	3,832	▲ 25.3	5,180	▲ 9.4
7年	16,010	▲ 1.7	6,712	▲ 7.8	3,739	▲ 2.4	5,559	▲ 7.3
6. 10~12	3,748	▲ 10.1	1,664	▲ 1.1	893	▲ 20.8	1,191	▲ 12.2
7. 1~3	4,590	▲ 5.7	2,122	▲ 3.5	921	▲ 3.0	1,547	▲ 10.6
7. 4~6	3,901	▲ 1.4	1,586	▲ 11.6	964	▲ 4.0	1,351	▲ 16.8
7. 7~9	3,956	▲ 6.7	1,590	▲ 10.1	984	▲ 5.5	1,382	▲ 3.6
7. 10~12	3,563	▲ 4.9	1,414	▲ 15.0	870	▲ 2.6	1,279	▲ 7.4
R7.7	1,447	▲ 3.6	555	▲ 16.7	415	▲ 17.9	477	▲ 1.2
R7.8	1,042	▲ 11.5	422	▲ 7.3	240	▲ 24.3	380	▲ 6.4
R7.9	1,467	▲ 6.1	613	▲ 5.3	329	▲ 11.6	525	▲ 3.5
R7.10	1,298	▲ 13.0	530	▲ 19.3	289	▲ 25.7	479	▲ 7.4
R7.11	1,250	▲ 5.9	480	▲ 19.5	330	▲ 7.8	440	▲ 3.3
R7.12	1,015	▲ 9.4	404	▲ 1.7	251	▲ 26.8	360	▲ 12.9

(資料) (社)日本自動車販売協会連合会旭川支部、(社)旭川地区軽自動車協会

(注)四半期分は3か月の平均。

乗用車生の声

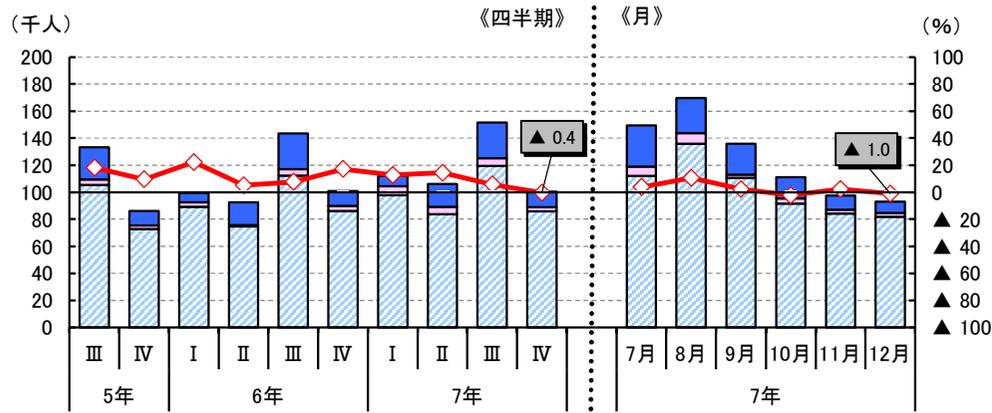
- 新規受注は一部改良車種や受注再開車種があったことにより前年を上回っているが、販売台数制約があるため登録台数は伸び悩んでいる。(乗用車販売店)
- 新型車が発売(一部改良を含む)になると、その車種に受注が集中し、販売が制限される状況が続いている。(一般社団法人)
- 納期は改善傾向にあるものの、依然として遅れており、早くて3か月程度、長ければ1年以上要する車種もある。(乗用車販売店)
- 物価高騰の影響については、タイヤやオイルなどの部材が値上がりしており、販売単価にも転嫁しているが、顧客は値上げを受け入れているようであり、さほど影響はない。(乗用車販売店)

2. 観光 … 回復のテンポが緩やかになっている

○ 主要ホテル宿泊客数(旭川市内、層雲峡温泉)は、インバウンドが増加したことから前年を上回っているものの、空港乗降客数は、一部の国際線が運休となったこと等から前年を下回っている。

空港別乗降客数

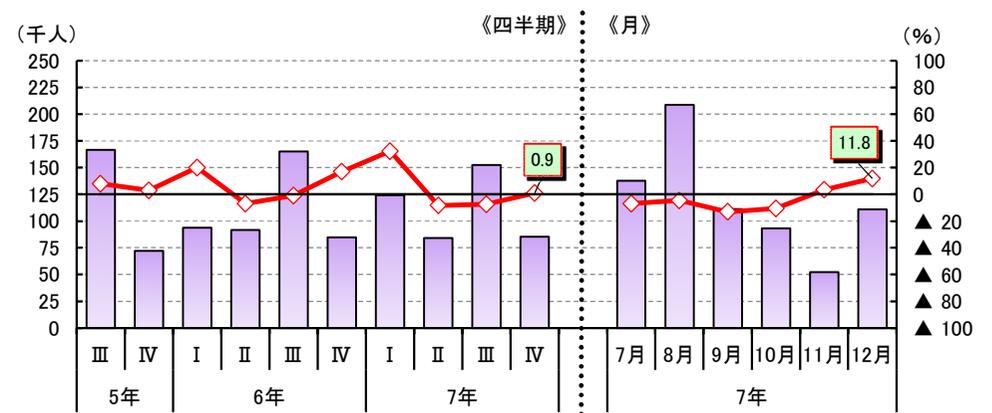
旭川国内線 旭川国際線 稚内 前年比



(注) 四半期分は3か月の平均。

旭山動物園入園者数

入園者 前年比



(注) 四半期分は3か月の平均。

(単位：人、%)

	空港乗降客数									
	合計	旭川空港			うち国内便		うち国際便		稚内空港	
		前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比			
5年	1,166,461	27.6	993,532	29.6	969,561	26.5	23,971	全増	172,929	17.1
6年	1,308,781	12.2	1,125,378	13.3	1,087,156	12.1	38,222	59.5	183,403	6.1
7年	1,410,424	7.8	1,223,151	8.7	1,160,100	6.7	63,051	65.0	187,273	2.1
6.10~12	302,717	17.2	269,212	19.0	258,688	18.3	10,524	37.9	33,505	4.5
7.1~3	335,979	12.7	313,307	12.7	293,230	9.6	20,077	93.4	22,672	11.7
7.4~6	318,122	14.5	267,388	17.8	250,881	11.9	16,507	6.1倍	50,734	▲ 0.2
7.7~9	454,882	5.8	375,408	6.9	358,369	6.5	17,039	16.5	79,474	0.9
7.10~12	301,441	▲ 0.4	267,048	▲ 0.8	257,620	▲ 0.4	9,428	▲ 10.4	34,393	2.7
R7.7	149,383	3.9	118,874	4.6	111,973	2.6	6,901	52.9	30,509	1.3
R7.8	169,724	10.6	143,706	12.3	135,830	12.8	7,876	4.1	26,018	1.8
R7.9	135,775	2.3	112,828	2.9	110,566	3.2	2,262	▲ 11.3	22,947	▲ 0.6
R7.10	110,951	▲ 2.3	95,283	▲ 3.9	91,488	▲ 4.2	3,795	4.5	15,668	8.6
R7.11	97,518	2.3	87,017	3.5	84,366	2.6	2,651	37.9	10,501	▲ 6.2
R7.12	92,972	▲ 1.0	84,748	▲ 1.4	81,766	0.9	2,982	▲ 40.0	8,224	4.3

(注1) 空港乗降客数は、定期便+臨時便+チャーター便である(令和4年11月発行分以降、過去に遡って空港乗降客数に臨時便を追加)。

(資料) 旭川市、北海道エアポート(株)稚内空港事業所

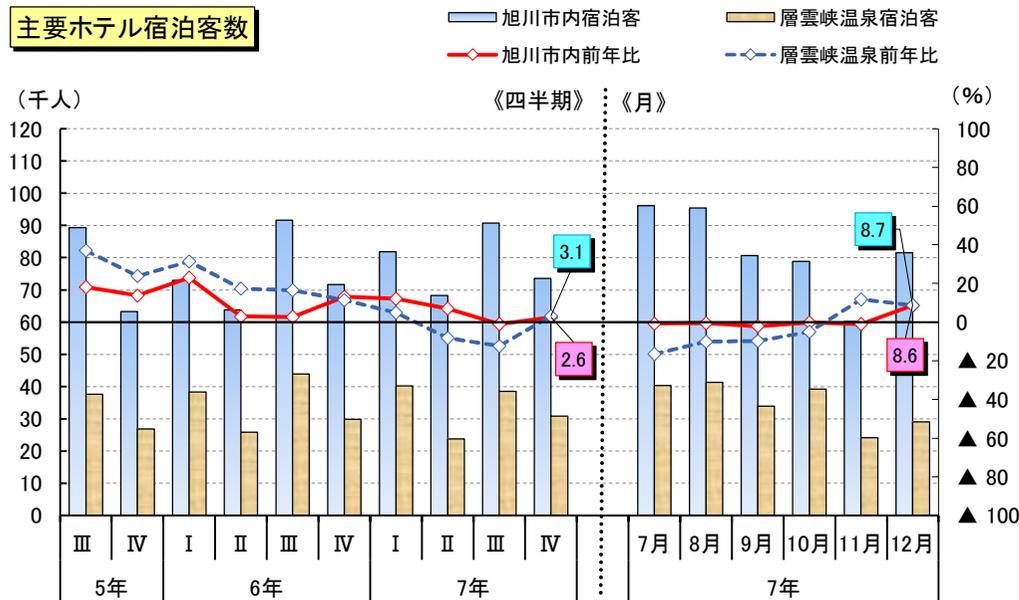
(単位：人、%、ポイント)

	旭山動物園 入園者数	旭川市内主要ホテル				層雲峡温泉				
		前年比	客室稼働率		宿泊客数	前年比	客室稼働率		宿泊客数	
			前年差	前年差			前年差	前年差		
5年	1,246,415	21.6	76.8	5.5	821,952	20.7	40.5	12.6	347,391	47.4
6年	1,305,484	4.7	78.8	2.0	900,284	9.5	49.2	8.7	414,217	19.2
7年	1,338,633	2.5	82.6	3.8	943,092	4.8	46.2	▲ 3.0	400,147	▲ 3.4
6.10~12	253,849	17.1	77.7	5.0	214,903	13.1	40.7	2.7	89,692	11.4
7.1~3	372,392	32.2	85.0	6.4	245,532	12.1	56.6	2.3	120,801	4.9
7.4~6	252,409	▲ 8.2	74.2	4.9	204,811	7.1	34.5	▲ 4.3	71,285	▲ 8.2
7.7~9	457,700	▲ 7.5	89.6	0.1	272,167	▲ 1.0	51.1	▲ 11.1	115,547	▲ 12.3
7.10~12	256,132	0.9	81.5	3.8	220,582	2.6	42.4	1.7	92,514	3.1
R7.7	137,568	▲ 7.0	90.8	▲ 0.9	96,128	▲ 0.7	55.9	▲ 14.6	40,288	▲ 16.5
R7.8	208,771	▲ 4.7	89.0	1.7	95,380	▲ 0.5	48.8	▲ 12.6	41,343	▲ 10.1
R7.9	111,361	▲ 13.1	88.9	▲ 0.5	80,659	▲ 2.1	48.5	▲ 5.8	33,916	▲ 9.7
R7.10	93,206	▲ 10.7	86.9	1.4	78,876	▲ 0.2	56.4	▲ 0.5	39,252	▲ 5.0
R7.11	52,155	3.5	74.8	4.7	60,155	▲ 1.0	32.7	2.0	24,175	11.8
R7.12	110,771	11.8	82.4	5.3	81,551	8.6	38.2	3.9	29,087	8.7

(注1) 旭川市内主要ホテルは、令和6年12月に集計対象ホテルが変更となったため過去に遡って数字自体を再計算している。

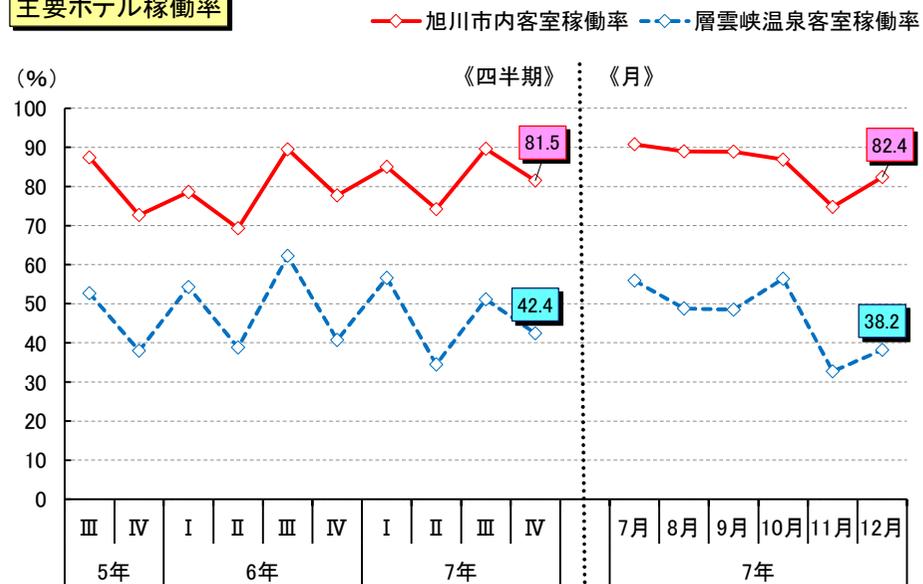
(資料) 旭山動物園、旭川財務事務所

主要ホテル宿泊客数



(注) 四半期分は3か月の平均。

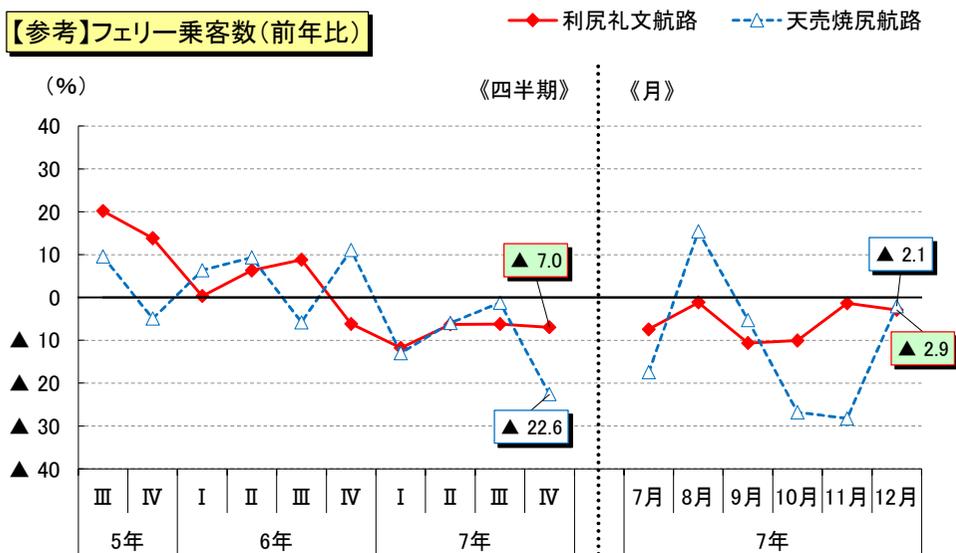
主要ホテル稼働率



観光生の声

- 10～11月は、紅葉等を目的としたインバウンドが好調であったほか、12月は、ニセコ等のスキー需要が流れてきており、インバウンドが大幅に増加している。(一般社団法人)
- 1月以降の予約状況も、スキーやアウトドアをターゲットにしたインバウンドの増加で、好調となっている。(宿泊業)
- 宿泊価格高騰から、観光目的の国内客の動きに鈍化がみられる。(宿泊業)
- 中国による渡航自粛要請について、影響はあまり出ていない。また、キャンセルが発生した場合についても、他の国から予約がすぐ入ってくる状況にある。(宿泊業)
- 富良野スキー場が、世界各地のスキーリゾートで利用できる共通シーズンパスに加盟した効果で、海外からの更なるスキー需要増加を期待している。(宿泊業)

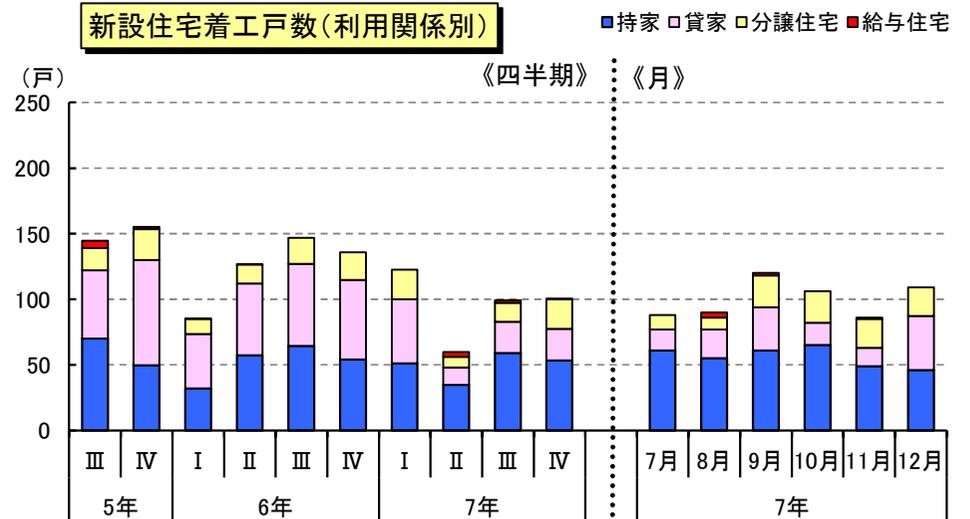
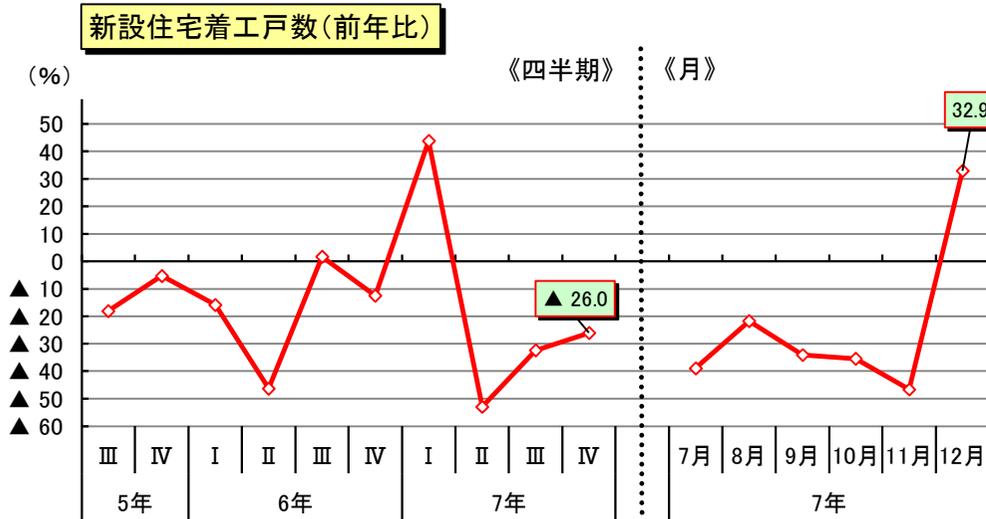
【参考】フェリー乗客数(前年比)



(資料) ハートランドフェリー(株)、羽幌沿海フェリー(株)

3. 住宅建設 … 弱含んでいる

○管内6市(旭川市、留萌市、稚内市、士別市、名寄市、富良野市)の新設住宅着工戸数は、分譲住宅が前年を上回っているものの、持家、貸家が前年を下回っており、全体では前年を下回っている。



(注)四半期分は3か月の平均。

○新設住宅着工戸数合計 (単位：戸、%)

	旭川・留萌・稚内・士別・名寄・富良野の各市計									
	利用関係別									
	うち旭川市		持家		貸家		分譲住宅			
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比
5年	1,910	▲5.6	1,376	▲12.3	683	▲16.5	726	▲2.3	295	▲11.7
6年	1,484	▲22.3	1,067	▲22.5	623	▲8.8	658	▲9.4	201	▲31.9
7年	1,146	▲22.8	946	▲11.3	594	▲4.7	330	▲49.8	204	▲1.5
6. 10~12	407	▲12.5	336	▲13.6	162	▲8.7	182	▲24.5	63	▲10.0
7. 1~3	368	▲43.8	319	▲98.1	153	▲59.4	147	▲18.5	68	▲94.3
7. 4~6	179	▲52.9	116	▲51.5	104	▲39.5	40	▲75.6	24	▲44.2
7. 7~9	298	▲32.4	234	▲29.3	177	▲8.3	71	▲62.2	44	▲26.7
7. 10~12	301	▲26.0	277	▲17.6	160	▲1.2	72	▲60.4	68	▲7.9
R7.7	88	▲38.9	74	▲29.5	61	▲16.4	16	▲69.8	11	▲38.9
R7.8	90	▲21.7	77	▲4.9	55	▲3.5	22	▲46.3	9	▲47.1
R7.9	120	▲34.1	83	▲42.8	61	▲3.2	33	▲64.9	24	▲4.0
R7.10	106	▲35.4	94	▲33.3	65	▲5.8	17	▲79.0	24	▲71.4
R7.11	86	▲46.6	80	▲39.8	49	▲23.4	14	▲79.1	22	▲26.7
R7.12	109	32.9	103	66.1	46	58.6	41	20.6	22	15.8

(資料) 国土交通省

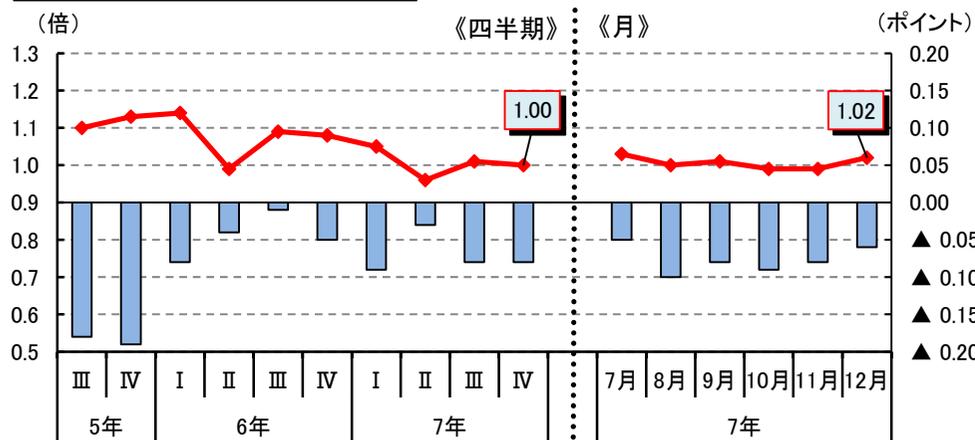
住宅建設 生の声

- 建築資材価格や住宅設備価格の高騰から、住宅価格も高止まりしており、建築需要は低迷した状況が続いている。(一般社団法人)
- 住宅着工は、建築基準法改正の影響により建築確認申請の審査期間が長期化していることから、動きが鈍くなっている。(一般社団法人)
- 住宅価格の上昇で新築購入を諦めて中古住宅の購入や賃貸アパートへ入居する動きがみられる。(一般社団法人)
- 金融機関の融資条件や審査内容が変わらないと建築が減少するとみている。(不動産業)

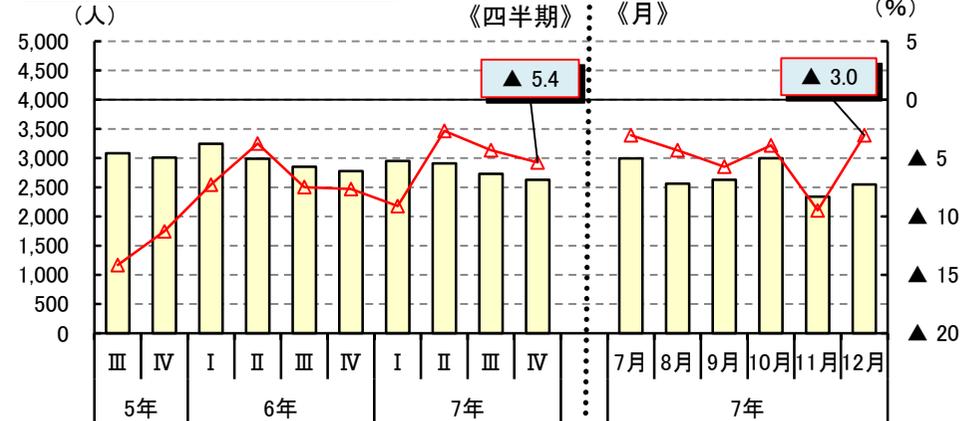
4. 雇用情勢 … 持ち直しつつある

- 有効求人倍率(常用)は、有効求人数(常用)が減少していることから、前年を下回っているものの、改善傾向が続いている。
- 新規求人数(常用)は、「宿泊業・飲食サービス業」、「運輸業・郵便業」等で増加しているものの、「医療・福祉」、「製造業」等で減少しており、前年を下回っている。
- 新規学卒者(高卒)の求人倍率は、前年を下回っている。

有効求人倍率(常用・原数値)



新規求人数(常用・原数値)



(注)四半期分は3か月の平均。

雇用情勢 生の声

- 退職者の補充ができないため、従業員数は不足しており、新卒採用が難しくなっていることから中途採用者を増やしているが、すぐ退職してしまうケースも多い。(小売業)
- 人手不足であることに変わりはないが、限界の状況にあった企業は各種チャネルで募集したり、外国人労働者で補充するなどそれぞれ独自の動きにより一定程度充足している。(公的機関)
- 最低賃金が上がる中、現状の人員で何とかやりくりして人員補充を控えようという企業が相応にある。(公的機関)
- 賃金上昇幅に不満があり、他店に行ってしまう従業員も見られた。(小売業)

(単位：倍、ポイント、人、%)

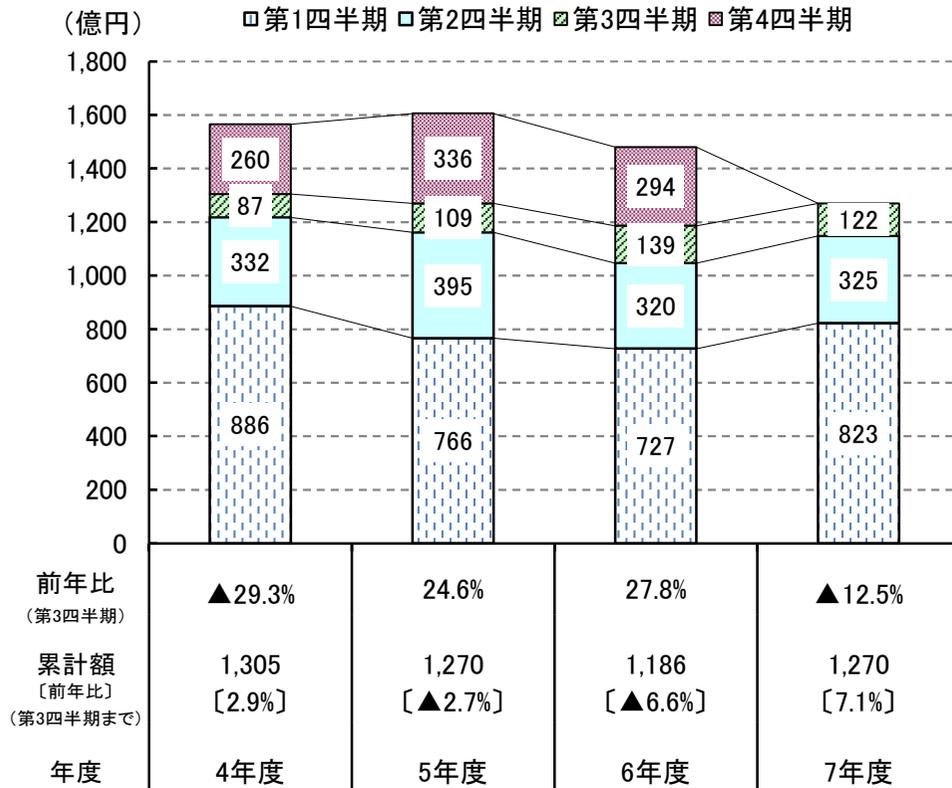
	有効求職者数 (常用・原数値)		有効求人数 (常用・原数値)		有効求人倍率 (常用・原数値)		新規求職者数 (常用・原数値)		新規求人数 (常用・原数値)		新規学卒者(高校) 求人倍率	
	前年比	前年差	前年比	前年差	前年比	前年差	前年比	前年差	前年比	前年差	前年比	前年差
5年	97,189	▲ 1.2	108,795	▲ 8.5	1.12	▲ 0.09	17,919	▲ 0.4	38,086	▲ 9.6	3.18	0.46
6年	95,458	▲ 1.8	102,212	▲ 6.1	1.07	▲ 0.05	17,800	▲ 0.7	35,590	▲ 6.6	3.22	0.04
7年	96,033	0.6	96,364	▲ 5.7	1.00	▲ 0.07	17,559	▲ 1.4	33,647	▲ 5.5	-	-
6.10~12	22,535	▲ 3.9	24,236	▲ 8.5	1.08	▲ 0.05	3,852	2.1	8,331	▲ 7.6	3.19	0.07
7.1~3	23,446	▲ 0.6	24,540	▲ 8.5	1.05	▲ 0.09	4,735	▲ 3.4	8,851	▲ 9.1	3.22	0.04
7.4~6	26,063	▲ 0.4	24,952	▲ 3.8	0.96	▲ 0.03	5,265	▲ 1.6	8,725	▲ 2.7	-	-
7.7~9	23,653	2.1	23,960	▲ 5.0	1.01	▲ 0.08	3,779	2.3	8,187	▲ 4.3	3.00	▲ 0.05
7.10~12	22,871	1.5	22,912	▲ 5.5	1.00	▲ 0.08	3,780	▲ 1.9	7,884	▲ 5.4	3.11	▲ 0.08
R7.7	8,005	1.2	8,211	▲ 4.0	1.03	▲ 0.05	1,329	1.1	2,995	▲ 3.0	2.54	▲ 0.16
R7.8	7,873	2.6	7,902	▲ 6.0	1.00	▲ 0.10	1,214	7.2	2,563	▲ 4.3	2.64	▲ 0.19
R7.9	7,775	2.3	7,847	▲ 5.1	1.01	▲ 0.08	1,236	▲ 1.0	2,629	▲ 5.7	3.00	▲ 0.05
R7.10	7,913	3.5	7,854	▲ 4.6	0.99	▲ 0.09	1,461	2.5	2,997	▲ 3.9	3.01	▲ 0.11
R7.11	7,618	1.2	7,558	▲ 6.2	0.99	▲ 0.08	1,208	▲ 8.2	2,338	▲ 9.5	3.07	▲ 0.11
R7.12	7,340	▲ 0.3	7,500	▲ 5.6	1.02	▲ 0.06	1,111	0.1	2,549	▲ 3.0	3.11	▲ 0.08

(資料) 旭川・稚内・留萌・名寄公共職業安定所

5. 公共事業 … 前年を下回る

- 公共事業を前払金保証請負金額でみると、第3四半期は、上川地域で前年を上回っているものの、留萌及び宗谷地域で前年を下回っており、全体では前年を下回っている。
- 年度累計(第1四半期から第3四半期まで)は、前年を上回っている。

公共工事前払金保証請負金額(累計)



(単位: 百万円、%)

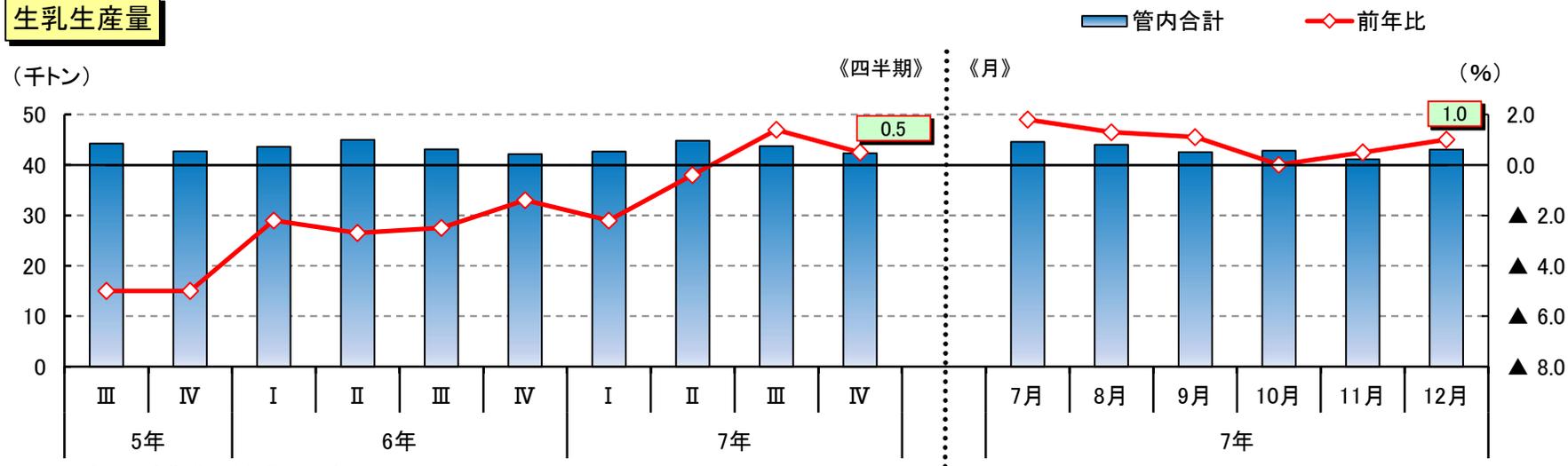
	公共工事前払金保証請負金額							
	合計	前年比	上川	前年比	留萌	前年比	宗谷	前年比
4年度	156,473	1.6	94,773	▲ 1.0	31,801	22.2	29,897	▲ 7.5
5年度	160,573	2.6	98,634	4.1	25,302	▲ 20.4	36,636	22.5
6年度	148,025	▲ 7.8	89,670	▲ 9.1	25,046	▲ 1.0	33,308	▲ 9.1
6. 10~12	13,900	27.8	6,019	▲ 11.0	2,392	10.7	5,489	2.8倍
7. 1~3	29,419	▲ 12.5	21,584	▲ 11.0	2,725	▲ 23.3	5,110	▲ 11.8
7. 4~6	82,283	13.2	48,669	14.5	17,796	20.0	15,816	2.9
7. 7~9	32,543	1.7	19,083	▲ 2.5	5,870	15.2	7,591	3.5
7. 10~12	12,163	▲ 12.5	7,824	30.0	1,916	▲ 19.9	2,424	▲ 55.8
R7.7	17,472	3.5	10,376	5.7	2,190	▲ 16.5	4,905	10.4
R7.8	8,851	▲ 10.3	5,364	▲ 13.4	2,210	41.1	1,275	▲ 39.4
R7.9	6,219	18.4	3,341	▲ 6.3	1,468	62.7	1,410	79.8
R7.10	5,064	▲ 14.1	3,000	▲ 19.7	1,297	7.7	766	▲ 19.6
R7.11	3,177	▲ 53.1	1,749	9.0	446	▲ 47.8	980	▲ 77.3
R7.12	3,920	3.2倍	3,073	4.5倍	171	▲ 48.6	675	3.0倍
R7.4~R7.12累計	126,989	7.1	75,576	11.0	25,582	14.6	25,831	▲ 8.4

(資料) 北海道建設業信用保証(株)

6. 生乳生産 … 前年を上回る

○ 生乳生産量は、留萌地域で前年を下回っているものの、上川及び宗谷地域で前年を上回っており、全体では前年を上回っている。

生乳生産量



(注) 四半期分は3か月の平均。

○生乳生産量 (生乳受託販売実績)

(単位: トン、%)

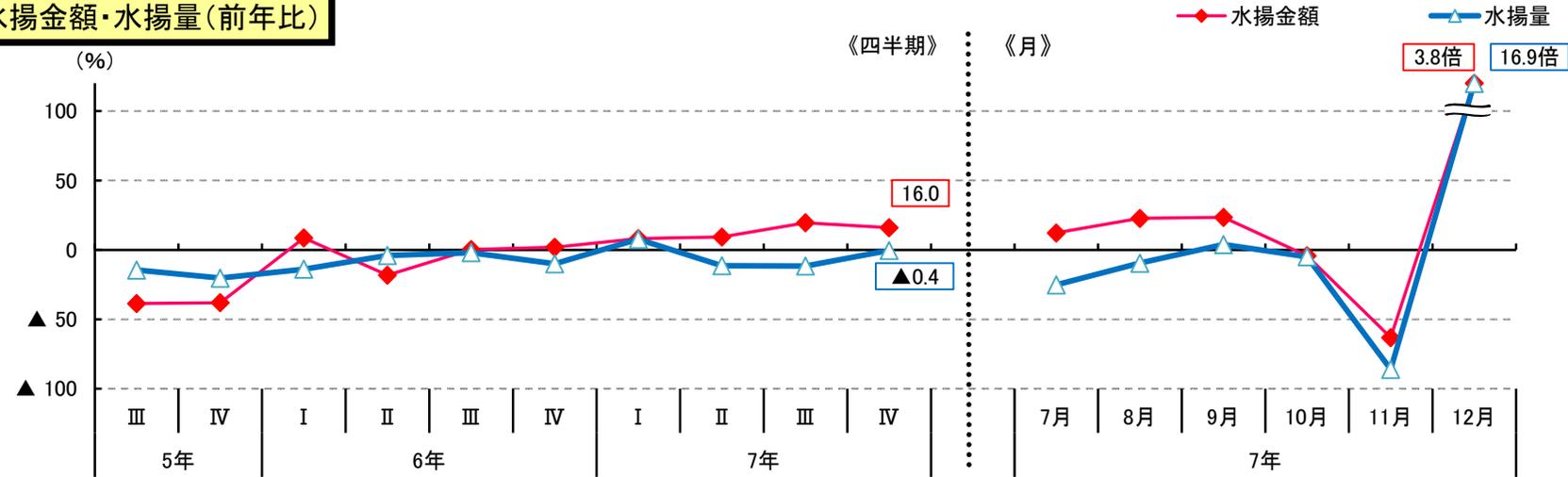
	合計		上川		留萌		宗谷	
	前年比		前年比		前年比		前年比	
5年	▲ 3.9	533,350	▲ 0.8	172,711	▲ 5.1	61,612	▲ 5.4	299,028
6年	▲ 2.2	521,499	▲ 0.8	171,245	▲ 6.2	57,797	▲ 2.2	292,457
7年	▲ 0.2	520,560	1.6	173,936	▲ 3.5	55,792	▲ 0.6	290,832
6. 10~12	▲ 1.4	126,334	0.9	41,950	▲ 6.7	13,842	▲ 1.6	70,542
7. 1~3	▲ 2.2	127,995	0.3	42,667	▲ 8.5	13,813	▲ 2.3	71,515
7. 4~6	▲ 0.4	134,427	2.0	44,972	▲ 2.8	14,481	▲ 1.3	74,975
7. 7~9	1.4	131,143	2.6	43,772	0.1	13,976	1.0	73,394
7. 10~12	0.5	126,994	1.4	42,524	▲ 2.3	13,522	0.6	70,948
R7.7	1.8	44,585	3.2	14,888	0.5	4,734	1.2	24,963
R7.8	1.3	44,032	2.5	14,705	0.5	4,685	0.7	24,642
R7.9	1.1	42,526	2.1	14,180	▲ 0.6	4,557	0.9	23,789
R7.10	0.0	42,813	1.3	14,320	▲ 3.2	4,578	▲ 0.1	23,915
R7.11	0.5	41,113	1.2	13,792	▲ 2.6	4,378	0.8	22,944
R7.12	1.0	43,067	1.6	14,412	▲ 1.2	4,566	1.1	24,089

(資料) ホクレン旭川・留萌・稚内支所、JAきたそらち

7. 漁 業 …… 水揚金額は前年を上回る

- 水揚金額はサケ・マス、ナマコが減少したものの、ホタテ、コンブ、タラが増加したことから、前年を上回っている。
- 水揚量は前年を下回っている。

水揚金額・水揚量(前年比)



○水揚金額

(単位：百万円、%)

	合計		うちホタテ		うちサケ・マス		うちコンブ		うちタラ		うちナマコ	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
5年	41,607	▲26.7	23,519	▲28.7	4,788	▲56.4	560	▲5.9	780	37.9	2,504	▲11.5
6年	39,512	▲5.0	23,565	0.2	3,616	▲24.5	610	8.9	655	▲16.0	1,959	▲21.8
7年	45,304	14.7	29,652	25.8	3,305	▲8.6	843	38.2	1,105	68.6	1,204	▲38.5
6.10~12	8,883	1.9	5,988	15.4	1,269	▲20.1	392	17.3	90	▲14.7	363	▲13.4
7.1~3	3,912	8.1	300	4.0	0	71.0	66	2.1倍	446	30.4	56	▲72.5
7.4~6	12,757	9.3	7,820	12.9	9	33.6	29	3.3倍	396	2.2倍	490	▲24.9
7.7~9	18,332	19.5	14,043	35.5	2,405	2.8	182	2.6	26	▲36.0	424	▲42.7
7.10~12	10,303	16.0	7,490	25.1	891	▲29.8	566	44.5	237	2.6倍	235	▲35.4
R7.7	5,647	12.2	4,772	24.1	0	▲20.7	-	-	15	▲36.6	283	▲43.5
R7.8	5,530	22.7	4,836	43.8	226	0.3	33	▲67.5	1	▲20.1	141	▲41.4
R7.9	7,156	23.4	4,434	40.6	2,178	3.0	149	96.3	9	▲36.8	1	4.5倍
R7.10	3,159	▲4.2	1,677	10.0	850	▲31.8	115	2.6	40	13.0	1	7.1倍
R7.11	1,509	▲63.1	540	▲82.8	40	77.6	451	61.3	33	2.1倍	234	▲35.7
R7.12	5,634	3.8倍	5,273	4.0倍	-	-	-	-	164	4.2倍	0	▲25.0

(資料) 新星マリン・稚内機船・稚内・宗谷・猿払村・枝幸漁業協同組合

○水揚量

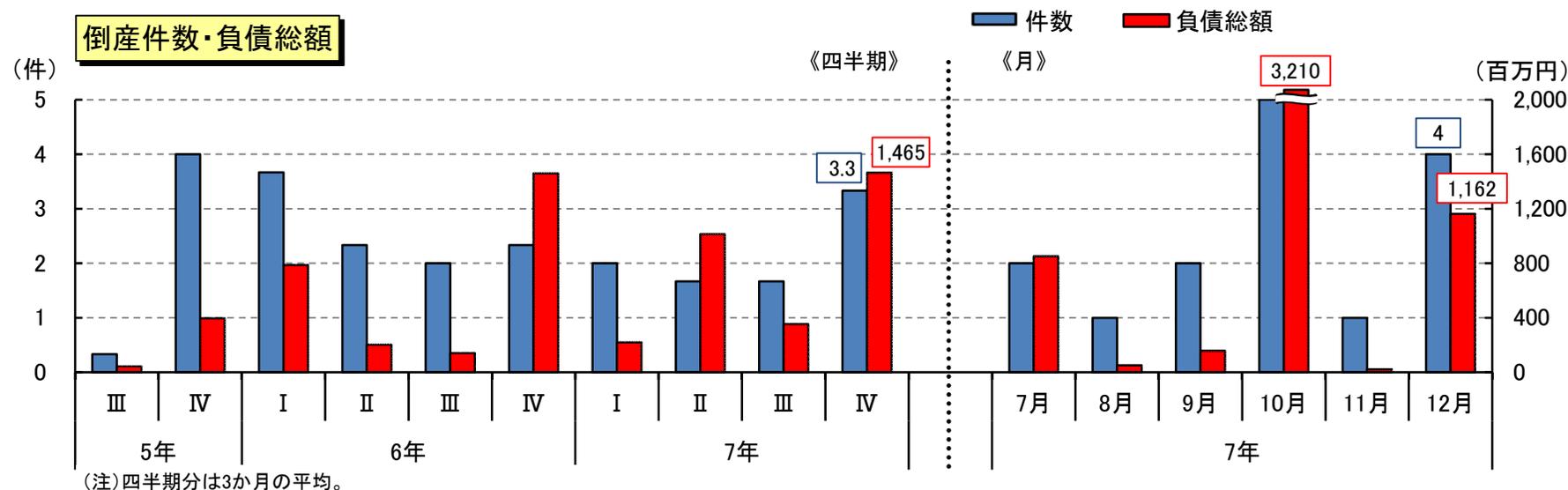
(単位：トン、%)

	合計		うちホタテ		うちサケ・マス		うちコンブ		うちタラ		うちナマコ	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
5年	147,114	▲12.9	109,600	▲11.7	8,128	▲44.7	231	▲20.3	3,713	14.4	422	▲10.1
6年	139,699	▲5.0	110,754	1.1	3,821	▲53.0	181	▲21.7	3,746	0.9	446	5.6
7年	128,126	▲8.3	97,947	▲11.6	2,687	▲29.7	213	17.6	5,979	59.6	401	▲10.0
6.10~12	29,090	▲10.0	24,512	0.4	1,472	▲54.1	103	▲24.1	280	▲21.6	3	▲70.5
7.1~3	6,959	7.7	725	▲16.3	0	2.5倍	17	27.0	3,031	56.7	15	▲61.0
7.4~6	43,766	▲11.4	29,436	▲22.0	14	10.8	9	2.4倍	2,183	62.9	195	24.0
7.7~9	48,418	▲11.6	43,425	▲8.8	2,061	▲11.8	49	▲20.4	104	▲46.1	187	▲23.8
7.10~12	28,983	▲0.4	24,362	▲0.6	613	▲58.4	138	34.2	661	2.4倍	4	6.1
R7.7	15,984	▲25.2	14,571	▲23.1	0	▲21.1	-	-	68	▲45.5	136	▲24.0
R7.8	15,109	▲9.5	14,428	▲6.2	155	▲10.9	9	▲76.4	7	▲35.4	51	▲24.0
R7.9	17,324	3.9	14,426	8.6	1,905	▲11.9	40	66.2	29	▲49.3	0	4.6倍
R7.10	8,637	▲4.9	6,606	1.5	566	▲60.2	30	▲4.3	109	0.3	1	7.3倍
R7.11	2,660	▲86.0	1,420	▲92.0	46	▲6.0	108	51.1	129	2.1倍	3	▲11.8
R7.12	17,686	16.9倍	16,336	73.5倍	-	-	-	-	423	3.9倍	0	▲25.0

(資料) 新星マリン・稚内機船・稚内・宗谷・猿払村・枝幸漁業協同組合

8. 企業倒産・・・件数は前年を上回る

○ 企業倒産をみると、件数、負債総額ともに前年を上回っている。



（単位：件、百万円、%）

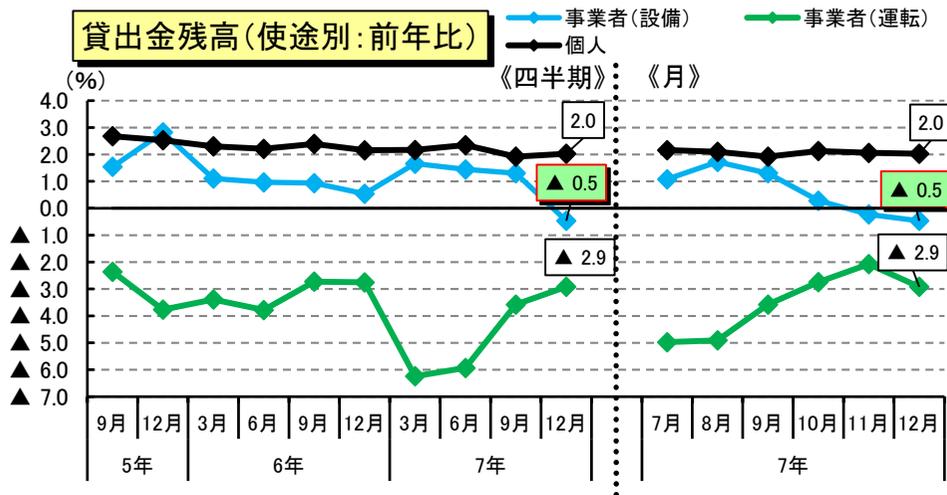
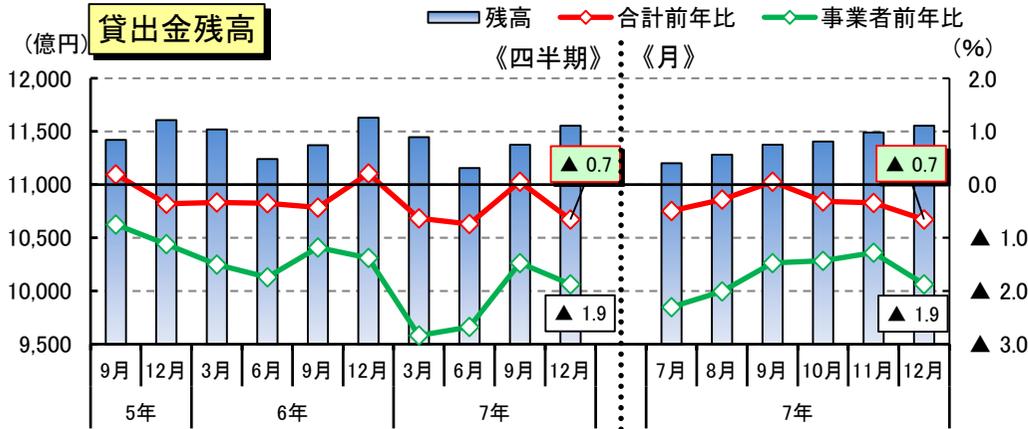
	件 数		業 種 別								負 債 総 額	
	前年比		うち農林	うち不動産	うち運輸	うちサービス	うち建設	うち製造	うち販売		前年比	
5 年	23	15.0	3	-	-	6	6	1	7	2,044	▲ 1.3	
6 年	31	34.8	1	1	2	9	5	3	9	7,766	3.8倍	
7 年	26	▲ 16.1	-	-	2	9	2	3	10	9,154	17.9	
6. 10~12	7	▲ 41.7	-	-	-	2	1	1	2	4,380	3.7倍	
7. 1~3	6	▲ 45.5	-	-	-	4	-	-	2	658	▲ 72.1	
7. 4~6	5	▲ 28.6	-	-	-	2	-	-	3	3,042	5.0倍	
7. 7~9	5	▲ 16.7	-	-	1	1	1	1	1	1,060	2.5倍	
7. 10~12	10	42.9	-	-	1	2	1	2	4	4,394	0.3	
R7.7	2	▲ 33.3	-	-	-	1	-	1	-	851	2.5倍	
R7.8	1	全増	-	-	1	-	-	-	-	51	全増	
R7.9	2	▲ 33.3	-	-	-	-	1	-	1	158	95.1	
R7.10	5	25.0	-	-	1	-	-	1	3	3,210	▲ 22.0	
R7.11	1	0.0	-	-	-	-	-	-	1	22	▲ 86.9	
R7.12	4	2.0倍	-	-	-	2	1	1	-	1,162	12.1倍	

（注）負債総額1千万円以上。

（資料）㈱東京商工リサーチ

9. 金融 … 貸出金残高は前年を下回る

- 金融機関の貸出金残高は、個人向けは増加したものの、事業者向け、地公体向けは減少したことから、前年を下回っている。
- 金融機関の預金残高は、流動性が減少したものの、定期性が増加したことから、前年を上回っている。
- 貸出約定平均金利は、前年を上回って推移している。



(単位: 億円、%)

	貸出金合計		事業者				個人		地公体			
	前年比		前年比	設備	運転	前年比	前年比	前年比	前年比			
R6.12	11,630	0.2	6,411	▲ 1.4	2,730	0.5	3,681	▲ 2.8	4,050	2.2	1,168	2.5
R7.1	11,570	0.6	6,319	▲ 0.8	2,728	1.9	3,590	▲ 2.8	4,047	2.3	1,203	2.7
R7.2	11,496	0.1	6,215	▲ 1.9	2,727	1.9	3,487	▲ 4.7	4,052	2.5	1,228	3.0
R7.3	11,446	▲ 0.6	6,066	▲ 2.8	2,733	1.7	3,332	▲ 6.2	4,063	2.2	1,316	1.4
R7.4	11,176	▲ 0.8	5,944	▲ 2.7	2,731	1.7	3,213	▲ 6.1	4,068	2.3	1,162	▲ 1.2
R7.5	11,156	▲ 0.0	5,906	▲ 1.4	2,727	1.7	3,178	▲ 3.9	4,077	2.3	1,172	▲ 1.0
R7.6	11,156	▲ 0.7	5,917	▲ 2.7	2,723	1.4	3,193	▲ 5.9	4,076	2.3	1,162	▲ 1.2
R7.7	11,201	▲ 0.5	5,951	▲ 2.3	2,719	1.1	3,232	▲ 5.0	4,075	2.2	1,174	▲ 0.1
R7.8	11,282	▲ 0.3	6,018	▲ 2.0	2,733	1.7	3,284	▲ 4.9	4,081	2.1	1,183	0.7
R7.9	11,376	0.1	6,159	▲ 1.5	2,730	1.3	3,429	▲ 3.6	4,095	1.9	1,121	1.9
R7.10	11,405	▲ 0.3	6,177	▲ 1.4	2,724	0.3	3,453	▲ 2.7	4,108	2.1	1,119	▲ 2.8
R7.11	11,490	▲ 0.3	6,267	▲ 1.3	2,723	▲ 0.2	3,543	▲ 2.1	4,123	2.1	1,099	▲ 3.6
R7.12	11,553	▲ 0.7	6,291	▲ 1.9	2,717	▲ 0.5	3,573	▲ 2.9	4,132	2.0	1,129	▲ 3.3

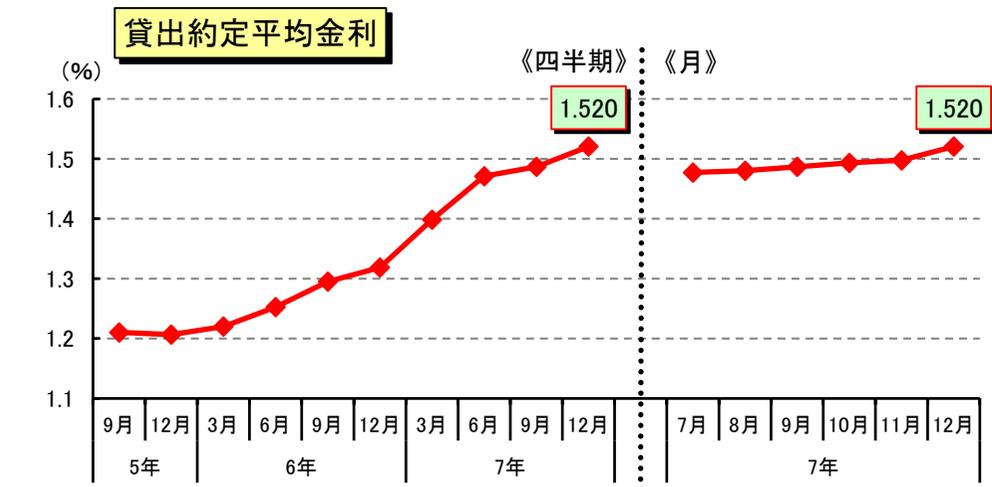
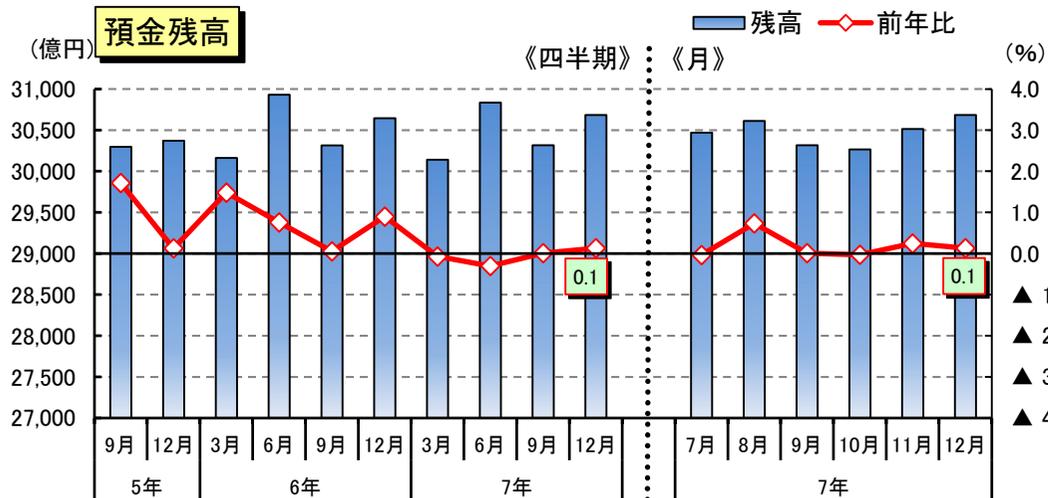
(注1) 管内に所在する銀行、信用金庫、信用組合の本支店分の合計。(ゆうちょ銀行を含まない。)

(注2) 相手先別は一部金融機関から個人、事業者別の数値を徴しておらず、本表では事業者別に計上。

(注3) 単位未満は切り捨て。

(注4) 前年比は支店調整済数値で計算しているため、表から算出した前年比とは一致しない。

(資料) 旭川財務事務所



(単位：億円、%、ポイント)

	預金	貸出約定平均金利							
		前年比	うち流動性	うち定期性					
			前年比	前年比	前年比	前月差			
R6.12	30,645	0.9	19,027	3.3	11,603	▲ 2.8	1.318	0.017	
▲ 1.0	R7.1	30,282	0.8	18,615	2.3	11,652	▲ 1.6	1.332	0.013
▲ 2.0	R7.2	30,203	0.5	18,676	1.9	11,509	▲ 1.6	1.353	0.022
▲ 3.0	R7.3	30,140	▲ 0.1	18,859	0.9	11,266	▲ 1.7	1.398	0.045
▲ 4.0	R7.4	30,710	▲ 0.1	19,304	1.1	11,391	▲ 2.0	1.423	0.024
	R7.5	30,400	0.2	18,851	1.1	11,532	▲ 1.2	1.440	0.017
	R7.6	30,835	▲ 0.3	18,893	▲ 0.4	11,928	▲ 0.1	1.471	0.031
	R7.7	30,469	▲ 0.0	18,576	▲ 0.2	11,876	0.2	1.477	0.006
	R7.8	30,612	0.7	18,789	0.7	11,805	0.8	1.480	0.003
	R7.9	30,316	0.0	18,561	▲ 0.3	11,737	0.4	1.487	0.007
	R7.10	30,266	▲ 0.0	18,554	▲ 0.2	11,693	0.3	1.493	0.007
	R7.11	30,514	0.2	18,742	▲ 0.2	11,754	0.9	1.497	0.004
	R7.12	30,685	0.1	18,957	▲ 0.4	11,710	0.9	1.520	0.023

(注1) 管内に所在する銀行、信用金庫、信用組合の本支店分の合計。(ゆうちょ銀行を含まない。)

(注2) 預金の性質別には、外貨預金等を含まない。

(注3) 単位未満は切り捨て。

(注4) 前月差、前年比は支店調整数値で計算しているため、表から算出した前月差、前年比とは一致しない。

(注5) 令和2年5月以降の貸出約定平均金利について、実質無利子無担保融資の貸出金利を0%として報告する金融機関が一部含まれている。

(資料) 旭川財務事務所

道北41市町村 名物軍団

宗谷

- 礼文町**
ウニ、レブンアツモリソウ
- 利尻富士町**
利尻山
- 利尻町**
利尻昆布
- 豊富町**
乳牛、豊富温泉
- 幌延町**
トナカイ
- 中頓別町**
はちみつ
- 稚内市**
宗谷岬
- 猿払村**
ホタテ
- 浜頓別町**
白鳥
- 枝幸町**
クリオネ、毛ガニ

留萌

- 天塩町**
シジミ
- 初山別村**
天文台
- 遠別町**
ヒラメ
- 羽幌町**
海鳥、オロロン鳥(天売島)、焼尻サフォーク(焼尻島)
- 苫前町**
風力発電
- 小平町**
ニシン
- 増毛町**
甘エビ、タコ
- 留萌市**
黄金岬



上川

- 中川町**
クピナガリュウ化石、アンモナイト化石
- 音威子府村**
木工品
- 美深町**
チョウザメ
- 名寄市**
アカゲラ、もち米
- 幌加内町**
ほろかないそば
- 士別市**
士別サフォーク、ジャンプ台
- 下川町**
万里長城
- 剣淵町**
絵本、アルパカ
- 和寒町**
越冬キャベツ、カボチャ
- 比布町**
いちご
- 愛別町**
きのこ
- 上川町**
層雲峡、ヒグマ、水瀑まつり
- 旭川市**
旭山動物園、旭川ラーメン
- 当麻町**
でんすけすいか
- 東神楽町**
空港
- 東川町**
写真
- 中富良野町**
ラベンダー
- 美瑛町**
アスパラガス、クマガラ、美瑛パッチワークの丘
- 富良野市**
富良野メロン、ハそ祭り
- 上富良野町**
かみふらのポーク
- 占冠村**
雲海、ツツジ
- 南富良野町**
キャンプ、ラフティング、ラベンダー

道北経済レポートは、北海道財務局ホームページ及び各種公式SNSでもご覧いただけます。

公式ホームページ

https://lfb.mof.go.jp/hokkaido/asahikawa/keizai_geppo-1.html



公式X(旧Twitter)

https://x.com/mof_hokkaido



公式Facebook

<https://www.facebook.com/Hokkaido.Local.Finance.Bureau/>



公式Instagram

https://www.instagram.com/mof_lfb_hk



【本レポートに関する問い合わせ先】

財務省 旭川財務事務所 財務課

〒078-8503

旭川市宮前1条3丁目3番15号

旭川地方合同庁舎 東館4階

電話:0166-31-4151

